

超高張力鋼対応スポットドリルシステム

WS90H ヴァリオドリル スーパーハイテンキット



MV Marketing und Vertriebs-GmbH & Co,KG

Wieländer+Schill



ドイツ **Wieländer+Schill** 社製

今まで切削が不可能だった**超高張力鋼板**を難なく切削

WS90H システム構成



ヴァリオドリル WS90

高張力用ドリルビットに最適なスペック。ドリルビットに負担をかけない為に低回転域でのトルクを重視し、専用アームにて横ブレを極力抑えます。



HSS ヴァリアンティックドリルビット

理想の3面幾何学的カッティングで、500MPa 前後までの高張力鋼の切断に威力を発揮。軟鋼を含めて幅広くお使いいただけます。



BTR/BORドリルビット

VHM フルハードメタル・超硬金製、3面幾何学的カッティングにより、700MPa クラス以上の超高張力鋼に対応。BOR・Usibor等の、通常の刃では切れない鋼板も難なく切削できます。



専用切削オイル

BTR/BORドリルビット専用切削オイルです。切削性、耐久性を大幅に伸ばします。

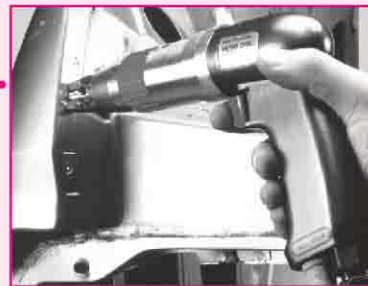
センターポンチ

BTR/BORドリルビット専用センターポンチ。ブレを防止し、耐久性を高めます。

YASHIMA CORPORATION

WS90H ヴァリオドリルスーパーハイテンキット

この商品は、今まで切れなかった鋼板の切削を可能にする為に特別にセットされた、高張力鋼スポット剥がしシステムです。高張力鋼の先進国、ドイツで開発され磨かれた真の切れ味は、今までに無い満足感を作業者に与えることでしょう。



高張力鋼板の動向

今日、自動車の生産現場では、「より軽く」「より強く」を具現化する為に、高張力鋼の使用が多用化しています。最近発売された大半の新型車は、ボディの50%前後の部位に高張力鋼板が使用され、その中でも骨格部分に至っては大半が高張力鋼で構成されているのです。現在、車体の軽量化は高張力鋼を中心に進められており、この傾向はますます加速するものと推測されています。

導入のメリット

一言で高張力鋼といってもその製法や添加物により強度及び硬度は異なりますが、引っ張り強度が500MPaを超えるものはこれまでのドリルビットでは切削できません。又、切削できたとしても数点で切れなくなってしまい、再研磨が必要となり膨大な時間が費やされることとなります。このシステムを導入することは、切削できない鋼板のスポット剥がしのみならず、作業時間短縮にも大きく貢献します。

代表的な高張力鋼と適応ドリル

鋼材	引っ張り強度	使用部位	従来刃	HSS	BTR
軟鋼(参考)	200MPa~300MPa 程度		○	○	—
IF/BH	340MPa~440MPa 程度	パネル等	△	○	—
DP/HSLA/ZSTE	400MPa~700MPa 程度	構造部材等	×	△	○
TRIP	590MPa~900MPa 程度	構造部材等	×	×	○
BOR/BTR/USIBOR	1,400MPa~1,600MPa 程度	構造部材等	×	×	○

○：切削可 △：一部切削可 ×：切削不可又は数点での再研磨必要 —：推奨しません

認証工具としてのWS90

現在、下記の自動車メーカーにて認証又は推奨を受けています。

Peugeot **Daimler Chrysler** **VW** **Audi** **BMW** 他

専用オプション

VAPO ドリルビット
(軟鋼用) 5本入り
No.607013



200~300MPaの軟鋼用

ジャンボマチック
No.608018



挟み込み寸法の大きな専用アーム

●WS90H セット内容

WS90 本体	1
ヴァリオマチック	1
HSS/ヴァリアンテックドリルビット	1
BTR/BOR ドリルビット	1
専用切削オイル	1
センターポンチ	1
専用レンチ	1
専用ケース	1

●WS90 スペック

無負荷回転数	1,300r.p.m.
入力エア圧	6-8kgf/cm ²
重量	1.8kg

●ドリルビットサイズ

長さ	44mm
径	φ8

Yashima
株式会社ヤシマ

本社：東京都調布市富士見町2-5-8
営業所：仙台・大阪・福岡

●http://www.yashima-net.co.jp